

平成 29 年度 第 3 回 柏市 自立支援協議会 / 議題・報告事項

1 各部会報告(部会報告シート)

相談支援部会.....	2 ページ
はたらく部会.....	4 ページ
こども部会.....	6 ページ
くらし部会.....	7 ページ

2 関係会議報告

柏市障害者差別解消支援地域協議会.....	8 ページ
柏市障害者権利擁護ネットワーク会議.....	8 ページ
柏市障害児等医療的ケア支援連絡会.....	8 ページ
柏市地域生活支援拠点運営協議会.....	9 ページ

3 ノーマライゼーションかしわプラン

- 資料 2 : ノーマライゼーションかしわプラン修正点
- 資料 3 : ノーマライゼーションかしわプラン案
- 資料 4 : ノーマライゼーションかしわプラン概要版案

柏市自立支援協議会 全体会 部会報告シート

【部会名】 相談支援部会	【部会長】 地域生活相談センター シヤル 関口 篤行
<p>1 相談支援部会</p> <p>(1) 第2回相談支援部会 (11月24日開催)</p> <p>ア 相談支援連絡会の実施報告 10月と11月の実施状況(2を参照)について報告。</p> <p>イ 平成29年度 相談支援連絡会の予定とテーマ 12月以降の予定とテーマについて検討した。(2を参照)</p> <p>ウ 相談支援連絡会でのアンケートについて 各相談支援事業所の実情把握や業務上の困難感等について調査を行うため、その実施方法やアンケートの内容について意見交換を行った。</p> <p>エ こども部会事業担当者会議と合同の連絡会開催について こども部会より放課後等デイサービス事業所が、相談員との繋がりについて高い関心を寄せている事を受け、顔合わせの場や勉強会等を行うため、通常連絡会とは別枠で実施することとした。(2を参照)</p> <p>(2) 第3回相談支援部会 (1月26日開催)</p> <p>ア 相談支援連絡会の実施報告 12月と1月の実施状況(2を参照)について報告。</p> <p>イ 制度改正情報について 部会開催時点において確認の取れる事項についてのみ、障害者相談支援室より情報提供を受けた。</p> <p>ウ 柏市における相談支援の手引きについて 障害者相談支援室が作成する平成30年度版の相談支援の手引きについて指定相談支援事業所が活用しやすい内容とするため意見交換を行った。</p> <p>エ 介護保険への移行について 障害福祉サービスを利用している方が介護保険サービスに移行する際の情報共有について工夫すべき点について意見交換を行った。</p> <p>オ 平成30年度 相談支援連絡会について 平成30年度の相談支援連絡会の内容について意見交換を行った。</p>	

2 相談支援連絡会（指定相談支援事業所と事例検討や情報交換等を実施）

回	日	主催	主な内容
7	10/20	地域生活相談センター シヤル	地域生活支援拠点について 拠点協議会の報告、ディスカッション
8	11/17	権利擁護あさひ	相談支援で応援してほしいこと
9	12/15	ティータ	共生社会と看取りについて②
10	1/19	たんぼぼセンター	拠点たんぼぼの見学
11	2/16	サポートセンター沼南	機関相談支援センターと協議会について
12	2/27	こども部会合同	こども部会事業担当者会議との合同連絡会
13	3/16	障害者相談支援室	制度改正情報

3 地域移行支援協議会

長期入院となっている精神障害者の地域移行について、たんぼぼセンターが千葉県
の委託を受け、相談支援事業所、医療機関、市が連携して取り組んでいる。今年度は
計6回の開催予定である。

これまでの協議会では、研修会、事業所見学会、病院開催等を実施し、退院後の地
域生活のイメージ作りや地域と医療の価値観の共有に一定の成果を挙げている。ま
た、協議会委員の共通認識として、退院の必要性を感じられない患者への動機づけ
や、ピアサポートの必要性が挙げられた。

今年度は、定例会とは別日程で生活支援課の退院促進事業との連携、地域移行支援
利用のためのマニュアル作成、ピアカフェの開催（手賀沼病院、初石病院）に新た
に取り組む、地域移行支援の利用促進、退院への動機づけやピアサポートの育成を行
っている。

【今後の活動予定】

- 1 相談支援部会 次回3月23日に開催予定。
- 2 障害者相談支援連絡会 毎月第三金曜日を基本に開催。
- 3 地域移行支援協議会
 - 1月31日：手賀沼病院開催（事例検討会）
 - 2月28日：初石病院開催
 - 3月14日：第6回協議会

柏市自立支援協議会 全体会 部会報告シート

【部会名】 はたらく部会	【部会長】 ビック・ハート柏 佐藤 敦
<p>1 はたらく部会 第4回（1月18日開催）</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>ア 一般就労連絡会より</p> <p>イ 福祉的就労連絡会より</p> <p>ウ 事務局より</p> <p>エ 松戸公共職業安定所より，障害者雇用状況の報告。</p> <p>(2) 協議内容</p> <p>ア 平成29年度実施事業の総括</p> <p>(ア) 障害者が企業から直接話を聞くことができる機会として実施した，障害者向け合同企業説明の開催。</p> <p>(イ) 企業への障害者雇用に対する普及・啓発を目的とした，雇用担当者向けセミナーや企業向けセミナーの開催。</p> <p>(ウ) 支援者のスキルアップを目的とした，アセスメントやビジネスマナーに関する研修会の実施。</p> <p>(エ) 福祉事業所の工賃向上等を目的とした，MONOづくりマルシェの開催。</p> <p>上記事項については，障害者雇用率の改善や，販売会の売上増に繋がっており，一定の効果があつたことを確認した。</p> <p>2 一般就労連絡会</p> <p>(1) アセスメントに関する研修会（12月15日，1月19日開催） 各回30名程度の人数が参加。</p> <p>(2) 職場定着コーディネーター養成研修（1月16日，1月31日，2月14日開催） 職場定着支援を担う人材の養成を目的に実施。8機関，9名の方が参加。</p> <p>(3) 第5回（1月18日）</p> <p>ア 報告事項</p> <p>(ア) アセスメントに関する研修会について，1日目の報告。</p> <p>(イ) 企業セミナーについて，準備状況の報告。</p> <p>(ウ) MONOづくりマルシェ in アリオ柏の報告。</p> <p>(エ) 松戸公共職業安定所より，障害者雇用状況の報告。</p> <p>イ 平成29年度実施事業の総括 担当制での活動についての振り返り。</p> <p>ウ 柏市職場定着コーディネーター養成研修について</p>	

開催状況の報告。

3 福祉的就労連絡会

(1) MONOづくりマルシェ in アリオ柏（12月1日）

10事業所が参加。参加全事業所が前年度の売り上げを上回り、全体では前年度より40%の売上増。

(2) MONOづくりマルシェ in 市役所（1月22日～1月26日）

8事業所が参加。

(3) 第4回（2月8日）

ア 報告事項

(ア) 各事業所より

(イ) MONOづくりマルシェについて

(ウ) 事務局より

イ 協議内容

(ア) 今年度事業の振り返り

(イ) 来年度の運営について

4 その他

精神科デイケアとの意見交換会（第3回：1月29日開催，会場：柏駅前なかやまメンタルクリニック）

(1) 報告事項

ア 参加団体より

イ 事務局より

(2) アセスメント研修会について（振り返り）

(3) 来年度以降の運営体制について

ア ネットワークの拡大

イ 支援者のスキルアップ

【今後の活動予定】

1 はたらく部会全体会を3月2日（金）午前に開催予定。

同日午後に工賃向上を目的とし、千葉県障害者就労事業振興センター主催による、就労継続支援A・B型事業所を対象とした研修会を開催予定。

柏市自立支援協議会 全体会 部会報告シート

【部会名】	こども部会	【部会長】	松井 宏昭
<p>1 こども部会</p> <p>(1) 第3回こども部会（2月9日開催）</p> <p>ア 障害児通所支援や相談支援の利用者数等について報告。 1 2月末現在の障害児通所支援，障害児相談支援，セルフプランの支給決定者数と年齢別利用状況，障害児対象サービスの事業所数の報告をした。</p> <p>イ 早期支援担当者会議の報告 こども発達センターより，11月29日に行われたキッズルームひまわりの公開療育についてと巡回支援について報告があった。</p> <p>ウ 事業担当者会議の報告 11月28日開催（2を参照）について報告。全参加者より，来期に検討すべき課題を聴取。</p> <p>エ 柏市ライフサポートファイルについて 現サポートファイルの利用について検討し，まずは関係者への周知徹底と利用の広がりについての検討の必要性を確認した。</p> <p>2 事業担当者会議</p> <p>(1) 第2回事業担当者会議（11月28日開催）</p> <p>ア 保護者との関わり方について 保護者と関わる上で気をつけている点や工夫している点をグループディスカッション形式で意見交換をした。</p> <p>イ 支援を行う上で困っていることや困っているケースについて 各事業所で抱えている困難ケースについてグループディスカッション形式で事例検討を行った。</p> <p>(2) 第3回事業担当者会議（2月9日こども部会と合同開催） ※1のとおり</p> <p>3 早期支援担当者会議</p> <p>(1) 第4回早期支援担当者会議（11月29日開催） 児童発達支援事業所を対象にキッズルームひまわりの公開療育を行った。</p>			
【今後の活動予定】			
1	こども部会	来年度 年3回の開催を予定	
2	事業担当者会議	次回 2月27日開催 来年度 年3回の開催を予定	
3	早期支援担当者会議	次回 2月28日開催 来年度 2ヶ月毎最終水曜日に開催	

柏市自立支援協議会 全体会 部会報告シート

【部会名】 暮らし部会	【部会長】 社福) 彩会 理事長 平山 隆
<p>平成29年度の暮らし部会の活動は、以下のとおり実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 グループホーム等連絡会（平成29年5月29日開催） 相談支援部会の事業所連絡会としての位置付けであった「グループホーム等連絡会」から「暮らし部会」として新たに発足することについて承認を得た。 2 第1回暮らし部会（平成29年8月29日開催） 部会の議論すべき課題について意見交換するとともに、ワーキンググループ「居住サービス連絡会」「在宅生活支援連絡会」の設置について確認した。 3 第1回在宅生活支援連絡会（平成29年度10月31日開催） 連絡会の趣旨を確認し、支援の現状・課題について共有を図るとともに、次年度の取組について協議した。 4 第1回居住サービス連絡会（平成29年12月14日開催） 松戸圏域障害者グループホーム等連絡協議会の方々との共催で、「世話人研修会」を実施。ワールドカフェ形式で活発な意見交換が行われた。 5 第2回暮らし部会（平成30年1月29日開催） <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動の振り返りを行い、来年度の活動計画について検討した。今年度の部会や連絡会の中で、事業所が抱える多くの課題や意見が出された。課題は多岐に亘るため、次年度は検討課題を絞って取り組んでいく予定である。 ・来年度の部会事務局の構成員として、委員2名を推薦し承認を得た。 ・障害福祉課施設指導担当から、来年度変更が予定されている障害福祉サービス等について説明を行った。 <p>※部会で作された課題の一例（在宅生活での緊急時の支援の困難さ、グループホームの入居者の高齢化・入居者への関わり方、院内介助の問題、ヘルパーの勤務形態・待遇面の問題、支援者のメンタルケア、医ケアに対応できる支援者の不足）</p>	
<p>【今後の活動予定】</p> <p>来年度の活動は、部会及び連絡会を含め年間6回程度実施する予定である。</p> <p>暮らし部会 年2回開催（1回目4～5月、2回目2～3月に実施予定。）</p> <p>在宅生活支援連絡会 年2回程度開催（内1回は、他の連絡会との合同で研修会開催を検討する。）</p> <p>居住サービス連絡会 年2回程度開催（内1回は、松戸圏域障害者グループホーム等連絡協議会との合同研修会を実施予定。）</p>	

関係会議報告

1 柏市障害者差別解消支援地域協議会

(1) 第3回（2月6日開催）

ア 議題

- ・事例検討
- ・差別解消法の今後の周知活動について

イ 協議内容

- ・平成29年度に受け付けた差別相談について概要を説明した。受けた相談内容を広く周知し、一般の事業者に理解を広める仕組みが必要さが協議され、商工会議所や社会福祉協議会の会報の活用が検討された。
- ・学校教育におけるインクルーシブ教育に関する理解・啓発活動の内容が紹介された。
- ・平成30年3月5日に柏駅東口のダブルデッキにおいて、差別解消法の周知活動の予定があり、関係機関の協力の依頼があった。

2 柏市障害者権利擁護ネットワーク会議

(1) 第3回（2月6日開催）

ア 議題

- ・第3回権利擁護研修について
- ・成年後見利用促進計画の策定について
- ・事例検討

イ 協議内容

- ・今年度実施した「意思決定支援について」の管理者向け研修（11月15日）とスタッフ向け研修の（2月1日）内容が報告された。
- ・成年後見利用促進計画の策定に関する検討委員会を平成30年度に立ち上げることを説明し、検討委員会のメンバーとして、ネットワーク会議の委員から2名を選出することについて了解を得た。
- ・養護者からの経済的虐待の事例について、本人の意思の確認方法と介入のタイミングの判断について協議した。

3 柏市障害児等医療的ケア支援連絡会

(1) 第3回（2月8日開催）

ア 議題

- ・居宅介護事業者・訪問看護事業者等交流会について
- ・来年度の議題について
- ・その他

イ 協議内容

- ・平成30年2月7日に開催された居宅介護事業者・訪問看護事業者等交流会については、24名の参加者であったと報告。参加者より、訪問看護事業者と普段では聞けないことなど話すことができ良かったとの感想があった。
- ・来年度第1回の議題については、事例をとおして具体的な問題点を抽出・共有し、それについて関係機関での現状での対応や今後の解決案を話し合うこととした。

4 柏市地域生活支援拠点運営協議会

(1) 第3回全体会までの活動状況

- ア 第3回地域生活支援拠点運営協議会の開催
- イ 第4回地域生活支援拠点運営協議会の開催

(2) 第3回(平成29年11月17日開催)

ア 議題

- ・新拠点「たんぼぼ」の設置について
- ・今後の拠点設置計画スケジュールについて
- ・「緊急」の定義についての協議

イ 協議内容

- ・平成29年11月より柏市における2箇所目の地域生活支援拠点「たんぼぼ」が稼働した。社会福祉法人ワナーホーム柏拠点統括施設長の大久保委員より、設備や運営体制について説明があった。
- ・公募や選定の時期等、今後の拠点設置スケジュールについて、市より説明があった。
- ・各拠点ごとに緊急としての判断に偏りがあると、安心の担保が図れないのではとの提案があり、意見交換を行った。
- ・緊急対応について、緊急の気づきや、受け入れ後のコーディネートが出来る支援者の育成の必要性についての意見が上がった。
- ・「緊急」の定義については、事例を積み重ねながら今後も協議を継続する。

(3) 第4回(平成30年2月6日予定)

ア 議題(予定)

- ・平成31年度柏市地域生活支援拠点(拠点整備型)設置計画の報告
- ・平成30年度柏市地域生活支援拠点(多機能拠点型)の設置計画の報告。候補事業所による設備・運営体制の説明と委員による承認を予定している。

(4) 今後の活動予定

現時点では未定。全体会時には報告の予定。